

川柳地区  
まちづくり会議提言書

令和6年(2024年)11月12日

川柳地区まちづくり会議

～提言にあたって～

第5次越谷市総合振興計画後期基本計画策定にあたり、川柳地区では、委員25人で構成する地区まちづくり会議を開催し、慎重に議論を重ねてまいりました。

地区まちづくり会議において、地区の現況や課題を整理し、今後の地区のまちづくりに関する意見交換を行い、ここに提言としてまとめております。

住民にとって、この地区に住んでよかった、また越谷市に住んでよかったと思える、よりよいまちとなるよう、私たちの思いを込めたこの提言書を尊重いただき、今後、計画の策定を進めていただきますようお願い申し上げます。

令和6年11月12日

川柳地区まちづくり会議

会長 久保田 和 夫

# 1 第5次越谷市総合振興計画における地区の将来像とまちづくりの目標

## (1) 川柳地区の将来像

### 豊かな自然と郷土愛あふれる快適なまちづくり

## (2) 現況と課題

### 【現況】

川柳地区は、レイクタウンの整備により若い世代を中心に人口が増え、活気あふれる地区です。地区のコミュニティ活動が活発であるとともに、防犯防災への意識が高く、防犯パトロールや防災訓練等の地域活動が盛んに行われています。

また、老人福祉センターひのき荘は、高齢者の憩いと安らぎの場となるとともに、健康増進やいきがづくり等を目的に様々な交流が行われています。

地区内は大部分が市街化調整区域で豊かな田園環境や水路等の自然が残っています。また、教育施設が多く、文教地区となっています。

### 【課題】

さまざまなコミュニティ活動が行われ住民同士の交流が盛んですが、特にレイクタウン地域の新規住民と従前の住民とのより一層の交流が求められています。

地区内の豊かな自然や田園等の景観を残し、活用していく方策が必要とされているとともに、きれいで住みよい居住環境の形成のため、市街化調整区域の公共下水道の整備や、農業用水と生活排水の分離等の生活排水対策が求められています。

また、文教地区として、子どもたちの安全な通学路の整備を行っていくとともに、災害や犯罪・事故から地域住民の命を守るため、日頃から防災や防犯、交通安全等の取組を進めていくことが求められています。

このようなコミュニティ活動や教育、福祉、防災等の拠点となる地区センターは老朽化が進んでおり、耐震化等の対策も必要なことから、さまざまな機能を有した新たな地区の拠点としての整備が早急に求められています。

キーワード	魅力	課題
地域の拠点	◇ コミュニティ活動が活発である	◆ 地区センターが老朽化している
コミュニティ	◇ レイクタウンの整備により地区人口が増加している	◆ 新旧住民の交流のための場所や機会が少ない
子ども	◇ 小・中学校、高校等の教育施設が多い文教地区である	◆ 通学路の歩道整備が不十分 ◆ 子どもの遊び場が少ない
自然・環境	◇ 田園と用水等の自然景観が豊かである	◆ 用・排水分離対策が不十分 ◆ 桜並木の維持管理等の保全が必要
安全・安心	◇ 防犯パトロールや防災訓練の実施が盛んで防犯防災への意識が高い	◆ 道路・歩道に危険な箇所がある ◆ 防災に対する備蓄や拠点の整備が不十分

### (3) まちづくりの目標

目標 1	川柳の良さをさらに推進する新たな地域活動の拠点づくり (新たな地区センターの整備)
目標 2	美しく住みやすい安全・快適な住環境づくり
目標 3	犯罪を未然に防ぐとともに、災害に強い地区づくり

## 2 取組の体系

### 目標 1 川柳の良さをさらに推進する新たな地域活動の拠点づくり (新たな地区センターの整備)

#### 重点的な取組 1 - 1 新たな地域活動の拠点づくり

【方向性】

- ① 地区センターを整備し、新たな地域活動の拠点とする

#### 重点的な取組 1 - 2 地区住民の交流の拠点づくり

【方向性】

- ① 多世代の交流を推進する
- ② 新旧住民の交流を推進する
- ③ コミュニティ活動の維持継続や活性化を推進する

#### 重点的な取組 1 - 3 学習や教育の拠点づくり

【方向性】

- ① 子どもたちの学びの場をつくる
- ② 参加したくなる生涯学習のメニューを増やす
- ③ 地区の歴史や文化、自然を知る機会を増やす

#### 重点的な取組 1 - 4 子育てや福祉の拠点づくり

【方向性】

- ① 子育て中の親子が集まる場をつくる
- ② 元気で活動的な高齢者を増やす

#### 重点的な取組 1 - 5 防災の拠点づくり

【方向性】

- ① 地区の防災拠点を整備する
- ② 防災拠点に備蓄倉庫を整備する

## 目標2 美しく住みやすい安全・快適な住環境づくり

### 重点的な取組2-1 美しく住みやすい環境づくりのためのマナーの向上

【方向性】

- ① まちの美化とごみ対策を推進する
- ② 交通マナーを徹底する
- ③ ペットの飼育マナーを改善する

### 重点的な取組2-2 下水道等の整備による衛生的で住みやすいまちづくり

【方向性】

- ① 下水道を整備し、生活環境を改善する
- ② 水路の整備と管理を推進する

### 重点的な取組2-3 人にやさしい安全な道路環境づくり

【方向性】

- ① 歩行者や自転車の安全性を高める

### 重点的な取組2-4 豊かな自然や景観を残す川柳らしい住環境づくり

【方向性】

- ① 豊かな自然・田園環境を保全していく
- ② 川柳らしい景観を形成する

## 目標3 犯罪を未然に防ぐとともに、災害に強い地区づくり

### 重点的な取組3-1 犯罪から地区を守る環境・体制づくり

【方向性】

- ① 犯罪を防ぐための見守り活動を推進する
- ② 危険な夜道を解消する
- ③ 地域の安全を守る環境整備

### 重点的な取組3-2 防災機能の強化・災害対策の充実

【方向性】

- ① 災害（風水害、地震等）対策を検討する
- ② 避難場所や避難方法を周知、徹底する
- ③ 災害弱者対策を検討する

### 3 取組内容

#### 目標 1 川柳の良さをさらに推進する新たな地域活動の拠点づくり (新たな地区センターの整備)

##### 重点的な取組 1 - 1 新たな地域活動の拠点づくり

地区センターは、住民同士の交流や学び、子育て、福祉、防災等の様々な地域活動の拠点となっています。しかしながら、地区センターにおいては、老朽化が進み耐震性等も問題になっていることから、新たな地区センターの早期整備に向け、建設検討委員会で検討を進めます。

方向性	具体的な内容
① 地区センターを整備し、新たな地域活動の拠点とする	«地域でできること» <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新たな地区センターの整備に関する検討</li> <li>● 現地区センターの跡地利用の検討</li> </ul> «市への期待» <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新たな地区センターの早期完成</li> <li>○ 新たな地区センター整備における各種機能の充実</li> <li>○ 現地区センターの跡地活用及び活用に係る環境整備</li> </ul>

##### 重点的な取組 1 - 2 地区住民の交流の拠点づくり

子どもから高齢者まであらゆる住民が参加できる活動や夏祭り等の行事を充実し、多世代の交流を推進します。特に、レイクタウン地域には若い世帯も増えていることから、スポーツイベント等を通じた住民の交流を促進します。

また、今後も良好なコミュニティを維持発展していくために、地区活動の運営や活性化に向けた体制づくり等を検討します。

方向性	具体的な内容
① 多世代の交流を推進する	«地域でできること» <ul style="list-style-type: none"> <li>● 老若男女参加のスポーツイベントを開催する</li> <li>● 夏祭り等のイベントの充実・PR</li> <li>● 若い人が参加できるボランティア活動の充実</li> <li>● 自然と触れ合える機会を設けて子どもに体験させる</li> </ul> «市への期待» <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 南体育館の駐車場増設</li> </ul>
② 住民の交流を推進する	«地域でできること» <ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ活動を通じた交流の推進</li> </ul> «市への期待» <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公園における雨宿り場所の整備・暑さ対策の推進</li> </ul>
③ コミュニティ活動の維持継続や活性化を推進する	«地域でできること» <ul style="list-style-type: none"> <li>● コミュニティ活動を推進するための体制、しくみづくり</li> </ul> «市への期待» <ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくり活動への助成金の充実</li> <li>○ 居住歴が長い地区住民を講師とした講座等の開催</li> </ul>

### 重点的な取組 1 - 3 学習や教育の拠点づくり

地域の子どもたちの健やかな育ちと学びの場として、学校の夏休み期間や放課後等に地区センターでの学習支援を行います。また、地域住民同士の学びの場として様々な講座を企画するとともに、川柳地区の歴史や文化、自然を学ぶ機会を増やします。

方向性	具体的な内容
① 子どもたちの学びの場をつくる	«地域でできること» ● 昔の遊びや伝承遊びを教える ● 現地区センター跡地の活用 «市への期待» ○ 夏休み期間や放課後等の小・中学生の学習支援 ○ 学校応援団の一部を公民館で実施する
② 参加したくなる生涯学習メニューを増やす	«地域でできること» ● 高齢者向けの講座・イベント ● 時事問題に即した講座の実施（中高生が講師の流行語講座、スマホ講座等） «市への期待» ○ 新たな講座メニューの検討 ○ 高齢者向けのスマホ・パソコン講座の開催 ○ 男性向け料理教室（調理実習）の企画開催
③ 地区の歴史や文化、自然を知る機会を増やす	«地域でできること» ● 郷土愛をもってもらうための自然観察グループの拠点づくり ● 川柳の歴史や伝統、行事等を知る講座の開催 «市への期待» ○ 専門的知識のある講師の派遣

### 重点的な取組 1 - 4 子育てや福祉の拠点づくり

核家族化が進み孤立しがちな子育て中の親が、気軽に集い地域で相談や支援を受けられる場をつくります。また、特に、地域活動への参加のきっかけがつかみにくい男性高齢者向けの講座やイベントを実施し、地域を支える元気で活動的な高齢者を増やします。

方向性	具体的な内容
① 子育て中の親子が集まる場をつくる	«地域でできること» ● 地域で子育て相談が出来る環境・場所づくり ● 子どもの遊び教室の拡充 ● 親子対象の講座（ベビーマッサージ等）の充実 «市への期待» ○ 保育関係の専門家の派遣
② 元気で活動的な高齢者を増やす	«地域でできること» ● 男性高齢者向けの講座・イベント ● 高齢者向けの体操や健康づくり講座の実施 «市への期待» ○ 専門家や講師の派遣 ○ 新たな講座メニューの検討 ○ 子どもと高齢者の交流を促進するテーブルゲームの整備

## 重点的な取組 1 – 5 防災の拠点づくり

地区の防災拠点となる地区センターは老朽化が進み耐震性等も問題になっていることから、新たな地区センターの早期整備に向け、建設検討委員会で検討を進めます。

方向性	具体的な内容
① 地区の防災拠点を整備する	「地域でできること」 <ul style="list-style-type: none"><li>● 新たな地区センターの整備に関する検討</li></ul> 「市への期待」 <ul style="list-style-type: none"><li>○ 新たな地区センターの早期完成</li></ul>
② 防災拠点に備蓄倉庫を整備する	「地域でできること」 <ul style="list-style-type: none"><li>● 自治会等による備蓄品の整備</li><li>● 家庭での備蓄（自助）への普及活動</li></ul> 「市への期待」 <ul style="list-style-type: none"><li>○ 備蓄倉庫の整備</li><li>○ 備蓄品の充実</li></ul>

## 目標 2 美しく住みやすい安全・快適な住環境づくり

### 重点的な取組 2-1 美しい住みやすい環境づくりのためのマナーの向上

いつまでも美しく住みやすい地区の環境を守るために、クリーン作戦やごみ捨てルールの徹底等、まちの美化活動を推進します。また、近年特に自転車の交通違反による事故やトラブルも増えていることから交通マナーの徹底を推進します。

さらに、ペット飼育による近隣トラブルもみられることから、ペットの飼育マナー向上に取り組みます。

方向性	具体的な内容
① まちの美化とごみ対策を推進する	«地域でできること» ● クリーン作戦の継続 ● ポイ捨て禁止の呼びかけ «市への期待» ○ ごみの集積場所の増設 ○ ごみの集積場所の管理（美化や改修など）
② 交通マナーを徹底する	«地域でできること» ● 自転車の交通安全に関する講習会等の実施 «市への期待» ○ 学校での交通マナー学習の継続
③ ペットの飼育マナーを改善する	«地域でできること» ● ペットマナー向上の推進 «市への期待» ○ マナー看板の継続設置

### 重点的な取組 2-2 下水道等の整備による衛生的で住みやすいまちづくり

地区内には豊かな田園や水路が多くありますが、大部分が市街化調整区域で下水道整備区域に含まれないため、生活排水処理の改善を望む声が多くあります。一部では農業用水への流入もみられることから早期の対応を要望します。

また、U字溝や水路で転落の危険や害虫の発生等、問題になっている箇所もあることから、必要な対策を要望します。

方向性	具体的な内容
① 下水道を整備し、生活環境を改善する	«地域でできること» ● 市街化調整区域での下水道整備の強固な要請 «市への期待» ○ 市街化調整区域での下水道整備 ○ 生活排水の整備（農業用水への流入防止）の更なる継続
② 水路の整備と管理を推進する	«地域でできること» ● 危険箇所、要改善箇所の点検 «市への期待» ○ 計画的な用水の整備 ○ 八条用水右岸側の緑道整備 ○ 葛西用水左岸の景観の改修・整備 ○ U字溝や水路の管理（清掃、蓋の改良、害虫駆除）

### 重点的な取組 2-3 人にやさしい安全な道路環境づくり

歩行者及び自転車利用者が安全に利用でき、事故や渋滞を減少させる道路環境整備に向けて、危険箇所の点検活動を引き続き実施し、関係機関へ改善を要請します。特に、通学路となっているものの歩道が整備されていない箇所については、子どもたちが安心して通学できるよう、早期の整備を要請します。

方向性	具体的な内容
① 歩行者や自転車の安全性を高める	<p>「地域でできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険箇所、改善箇所の点検活動の継続</li> </ul> <p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道路危険箇所の改善や整備</li> <li>○ 年2回以上事故が発生している十字路等の点検・危険箇所の改善</li> <li>○ カーブミラーの増設</li> <li>○ 県道整備促進への働きかけ（蒲生柿木川戸線）</li> <li>○ 都市計画道路の整備促進（川柳大成町線）及びその周辺道路の安全性確保</li> <li>○ 交差点の整備（特に川柳町五丁目 麦塚橋付近）</li> <li>○ 通学路の整備（川柳小学校と(仮称)川柳中学校）</li> </ul>

### 重点的な取組 2-4 豊かな自然や景観を残す川柳らしい住環境づくり

地区内には屋敷林等が残されている場所もあり、こうした貴重な緑を残し活用する方策等を検討します。また、豊かな自然の恵みのなかで育つ生き物の保護や景観を維持する仕組みづくり等についても検討します。

方向性	具体的な内容
① 豊かな自然・田園環境を保全していく	<p>「地域でできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● まちなかの自然（地区内の屋敷林等）の保全や活用の検討</li> <li>● 貴重な生物の棲息状況の調査(カワセミ・ギンヤンマ等)</li> <li>● レイクタウン（大相模調節池等）での生きもの調査の継続実施</li> </ul> <p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区の自然・環境の保全推進</li> <li>○ 環境モデル地区の指定に向けた検討、環境保全の取組実施</li> <li>○ 地区の住環境保全に向けた草加柿木産業団地西側地域に係る埼玉県・草加市との緊密な連携、情報収集及び住民への情報提供</li> </ul>
② 川柳らしい景観を形成する	<p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 景観保全、景観形成のための制度（規制等）の検討</li> <li>○ 八条用水の桜並木の景観保全</li> </ul>

### 目標 3 犯罪を未然に防ぐとともに、災害に強い地区づくり

#### 重点的な取組 3-1 犯罪から地区を守る環境・体制づくり

地域住民を犯罪から守るため、防犯パトロールを継続して実施するとともに、地域住民の協力のもと住宅の明かりで暗い夜道をなくす活動や必要な街路灯の設置を要望します。また、地域の安全を守る基点となる交番についても関係機関に設置を要請します。

方向性	具体的な内容
① 犯罪を防ぐための見守り活動を推進する	«地域でできること» ● 防犯パトロールの継続実施 ● 危険箇所のチェックと改善要請 «市への期待» ○ 防犯対策の充実 ○ 見守り隊の増員 ○ 危険箇所の改善 ○ 防犯カメラの設置 ○ 素早い、正確な防犯情報の提供 ○ 多言語に対応した防犯対策の実施
② 危険な夜道を解消する	«地域でできること» ● 街路灯の設置要請 «市への期待» ○ 街路灯の設置基準の見直しと増設
③ 地域の安全を守る環境整備	«地域でできること» ● 交番復活の要望活動 «市への期待» ○ 交番復活に向けた関係機関への働きかけ

### 重点的な取組 3-2 防災機能の強化・災害対策の充実

大規模な災害から自分や家族、地域住民の命を守るため、家庭や地域に必要な備蓄や避難場所・方法の確認、災害弱者への対応等を検討し、日頃から災害へ備えます。

方向性	具体的な内容
<p>① 災害（風水害、地震等）対策を検討する</p>	<p>「地域でできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭内での備蓄の呼びかけ</li> <li>● 自治会等での備蓄品の検討、管理</li> <li>● 浸水等の危険箇所の把握と対策要請</li> </ul> <p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ハザードマップの作成、更新、防災対策</li> <li>○ 夜間災害体験学習会等の実施（土日祝を含む）</li> <li>○ 浸水深表示の増設</li> <li>○ 備蓄倉庫の増設</li> </ul>
<p>② 避難場所や避難方法を周知、徹底する</p>	<p>「地域でできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 避難場所の周知</li> <li>● 避難方法、避難経路の確認や周知</li> <li>● 防災訓練の充実</li> <li>● 防災マップの作成、更新</li> <li>● 民間施設等との避難場所協定の検討</li> </ul> <p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 避難場所の設置と管理</li> <li>○ 避難場所への下水道整備（小・中学校、南体育館）</li> <li>○ 避難場所への空調設備整備（夏季、熱中症対策）</li> <li>○ 避難場所への停電対策（ディーゼル発電機・ポータブルバッテリーの導入等）</li> <li>○ 避難者の受入体制の確立</li> <li>○ 多言語に対応した防災情報の周知</li> <li>○ 防災訓練の実施</li> </ul>
<p>③ 災害弱者対策を検討する</p>	<p>「地域でできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害弱者への支援</li> </ul>